



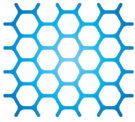
NEW

barrier UV
protection

iniks

barrier
UV protection
face&body
SPF33/PA+++

face & body

iniks  SKIN
BARRIER
CARE

メディア・医療関係者向け資料

敏感肌の日やけ止め事情

近年、気候変動により世界的に気温が上昇し、地表に届く紫外線量も増加傾向にあります。こうした中で、季節を問わず日やけ止めを使用することは、肌を守るために必須です。

紫外線は角層のバリア機能にダメージを与え、肌を乾燥させたり、敏感肌の一因となります。加えて、バリア機能が低下した敏感肌は外からの刺激を受けやすい状態であるため、紫外線が侵入しやすく、炎症や色素沈着が起こりやすい状態にあります。iniksが医師を対象に行った調査においても、97%以上の方が、紫外線から肌のバリア機能を守るために日やけ止めを通年使用することが大切だと考えていることがわかりました。

こうした中で、角層バリアのすこやかさにこだわるiniksは、敏感肌の方が紫外線対策（日やけ止め）をどのように考えていて、実際にどのような対策をとっているのか、調査を行いました。



日常的に紫外線ケアを行うことは、皮膚のバリア機能を守る視点でも有効であると思いますか？

わからない
2.3%
そう思う
97.7%



日やけ止めを通年使用することが望ましいと思いますか？

いいえ
2.8%
はい
97.2%

※2025年5～6月、第124回日本皮膚科学会総会においてiniks展示にお立ち寄りの医師へのアンケート調査 n=573 (iniks調べ)

FACT 01

敏感肌でも、年間を通して日やけ止めを使用する人が増えている

過去には「日やけ止めは肌の負担となるので敏感肌の人にはできるだけ使わない方がよい」という考え方が一般的でした。肌負担が少ないノンケミカル処方の方は白浮きしやすいと感じる方もいて、日やけ止めを日差しが強い夏場だけ使う人が多い傾向がありました。しかし、紫外線防御剤の配合技術が進化し、また洗顔料で落としやすいものも増え、最近は敏感肌でも夏だけでなく一年中日やけ止めを使う人が増えているようです。外部機関の調査で、その傾向が明らかになっています。

1年を通じて日やけ止めを使用している

77.4%

SPF数値が異なる複数の日やけ止めを使い分けている

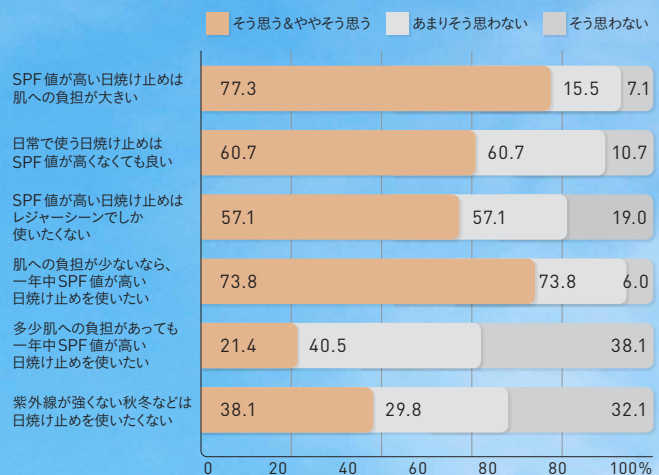
49.1%

※「2023年 敏感肌コスメの使用実態と今後の商品ニーズ」（第2弾）現在、敏感肌の自覚があり、敏感肌用の化粧品（スキンケア）を使用している20～60代の女性に調査し、とてもあてはまる・ややあてはまると答えた割合 n=1,240（出典：TPCマーケティングリサーチ株式会社）

FACT 02

日常的に使用する日やけ止めの SPF値は高すぎない方が良く、 という意識

私たちがお客様に実施した日やけ止めまつわる意識調査において、「SPF値が高いものは肌への負担が大きい」と感じる方、「日常使いする日やけ止めのSPF値は高くなくてもよい」という考えの方が多くいらっしゃる事がわかりました。SPF値が高いものを使う場合、肌への負担を気にしている方が多いこともわかりました。この結果から、私たちは敏感肌用スキンケアブランドとしてより多くの期待に応えていくため、季節や気候に合った日やけ止めを選択できるようにラインアップを整えていく必要がある、という結論にいたりしました。

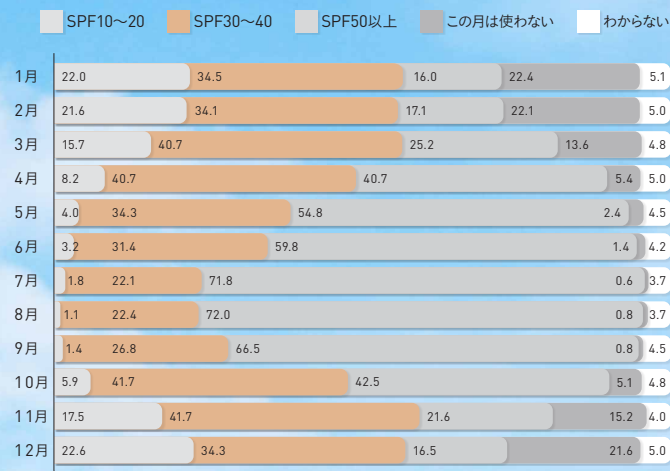


※2%未満の数値ラベルは非表示
※2017年9月8日～2017年9月14日、iniks UVプロテクション未購入者への調査 n=84 (iniks調べ)

FACT 03

5～9月以外の時期に 使用したい日やけ止めは SPF30～40

では、季節に応じて敏感肌の方が求めるSPFの数値とは、いったいどのようなものなのでしょうか。ここについても私たちはお客様調査を行いました。その結果、敏感肌やそれに近い悩みをお持ちの方の多くが「5～9月の日差しを強く感じる時期以外はSPF30～40程度の日やけ止めを使いたい」と考えていることがわかりました。

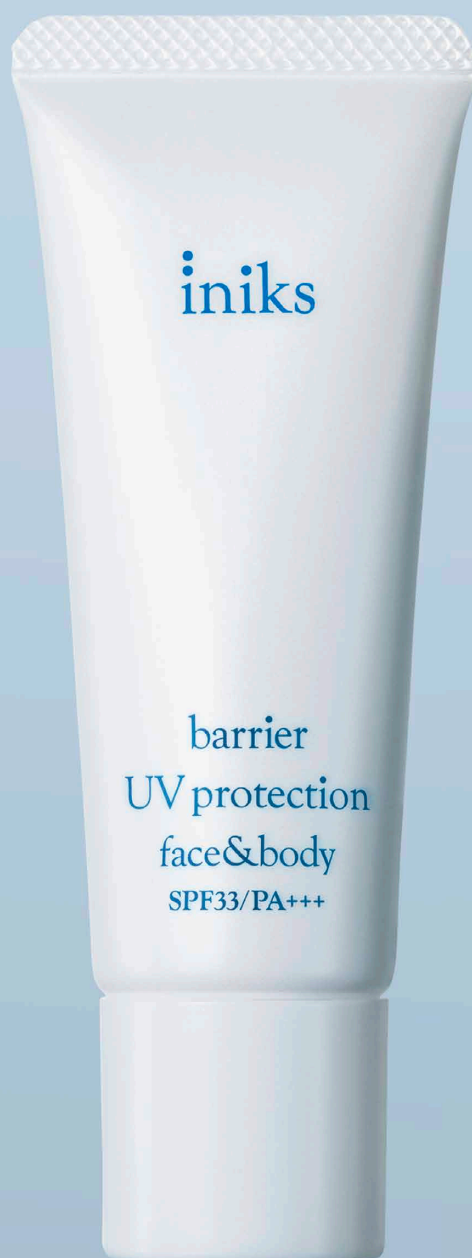


※2021年5月18日～2021年5月19日、30～59歳女性かつ、以下の条件に合致する人（敏感肌・乾燥による肌あれ・アトピー性皮膚炎・化粧かぶれの悩みがある、敏感肌用・低刺激用の化粧品を1週間以上継続して使っている、2,000円以上の化粧水を使っている）への調査 n=624 (iniks調べ)

iniksの結論

敏感肌のニーズに
応えるためには
日やけ止めのラインアップを
充実させる必要がある

スキンケアは日々のこと。私たちは敏感肌用スキンケアブランドとして、敏感肌の方の気持ちに寄り添った商品作りをすることが大切だと考えています。これまでiniksでは、敏感肌にも負担をかけにくいSPF50+・PA++++の日やけ止めに2品ご用意していましたが、新たに、年間を通して敏感肌の方が躊躇なく使用できる、さらには使うたび角層バリアをサポートする、日々積極的に使いたくなるような日やけ止めを開発いたしました。



iniks

barrier
UV protection
face&body
SPF33/PA+++

barrier UV protection face & body

塗る、続ける、肌整う ヒメガマUV

**敏感肌でも365日たっぷりと。
角層バリアをサポートする日やけ止め**

毎日、躊躇なく全身にたっぷり塗りたい。

つけている方がしっとり、気持ちいい。

さらには花粉などの外部刺激も防いでくれる。

「今日もつけていてよかった」

きっとそう思える、年齢や性別を超えて

みんなが使いやすい日やけ止めができました。

長年の皮膚科学領域への知見、

肌悩みに向き合う現場の声に基づき、角層バリアに着目した

ヒメガマホエキス*を特長成分として配合。

肌あれ予防に日やけ止めという選択肢を。

iniks バリアUVプロテクション フェイス&ボディが

日々の守りとケアを叶えます。

iniks バリアUVプロテクション フェイス&ボディ

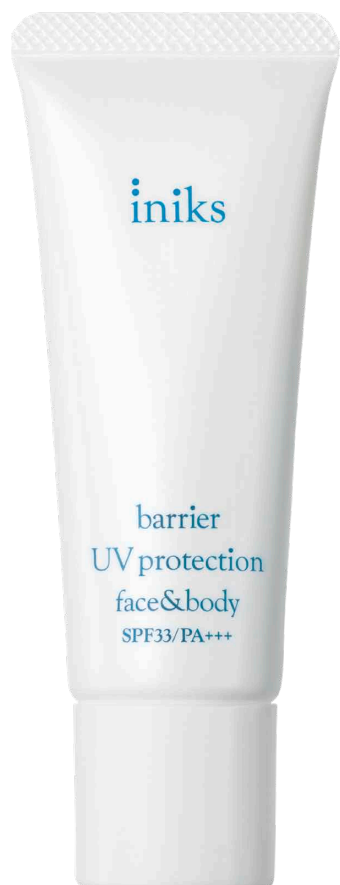
(敏感肌用日やけ止め)

SPF33/PA+++ UV耐水性★

45g 2,420円(税込)

2026年2月13日(金) 発売予定

barrier UV protection face & body



敏感肌でも365日たっぷりと。 角層バリアを サポートする日やけ止め

肌質も年齢も問わず、家族みんなで使っていただけるフェイス&ボディ用日やけ止め。角層バリアに着目し、長年の皮膚科学領域への知見により見出したヒメガマホエキス*を配合。紫外線だけでなく花粉などの刺激微粒子からも守ります。毎日たっぷり使えるよう、ベタつきにくく心地よいテクスチャーにもこだわりました。敏感肌でも躊躇なく使えるノンケミカル処方、石けんや洗顔料で落とすことができます。

iniks バリアUVプロテクション フェイス&ボディ

(敏感肌用日やけ止め)

SPF33/PA+++ UV耐水性★
45g 2,420円(税込)
2026年2月13日(金) 発売予定

SPF33
PA+++
UV耐水性★

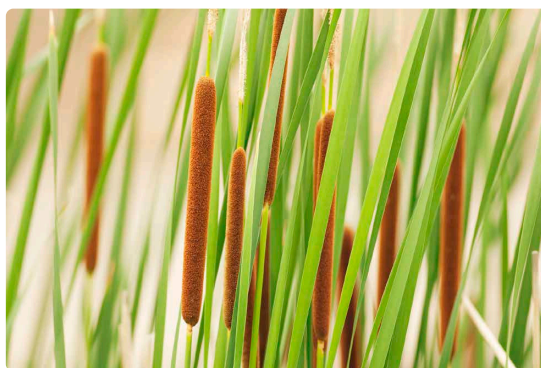
特徴 1 角層バリアケア

ヒメガマホエキス*¹と
グリチルリチン酸ジカリウム*²を配合

ヒメガマホエキスは、水辺に生育する抽水植物・ヒメガマの穂から抽出したエキス。角層バリアに着目し、専門機関との共同研究によって見出した成分です。さらにグリチルリチン酸ジカリウムも配合。加齢や乾燥などによってバリア機能が乱れた肌をすこやかに整えます。

ヒメガマ豆知識

日本最古の書物・古事記に収められている物語「因幡の白兔」に登場する、ウサギが皮膚をケアするために使った植物であるとされています。



*1 整肌成分、化粧品原料としてのヒメガマ穂エキスのこと *2 整肌成分

特徴 2 刺激微粒子から保護

刺激微粒子の肌への付着を防ぎ
すすぎ後も残存しにくい

肌表面をなめらかな塗膜で覆う被膜効果により、敏感肌にとって刺激となりやすい花粉などの微粒子が肌に直接付着することを防ぎます。また、洗顔時には付着した刺激微粒子を覆うようにして洗い流し、すすぎ後の肌に刺激微粒子が残ることも防ぎます。

特徴 3 紫外線防御

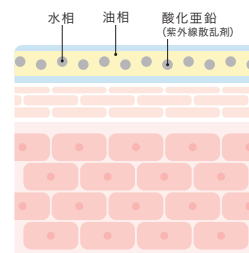
年間を通して積極的に使える
SPF33・PA+++

敏感肌の方が一年を通して躊躇なくお使いいただけるよう、紫外線防御効果はSPF33/PA+++としました。UV耐水性★。また、汗や水で落ちにくい疎水性の紫外線散乱剤を採用しています。顔や首、腕など全身にたっぷりお使いください。

特徴 4 心地よい感触

さらっとのびてベタつきにくい
インナーパウダー処方

紫外線散乱剤の酸化亜鉛をエマルジョンの油相の中に高分散させ、外側の水相で包んでいる状態の「インナーパウダー処方」。高分散しているため、少ない量の紫外線散乱剤で高いUV防御効果を発揮します。きしみや白浮きも軽減。水相が外側にあるため肌あたりもみずみずしく、まるで何も塗っていないかのような軽さを実現しました。



特徴 5 ノンケミカル

紫外線吸収剤フリー。
石けんで落とせる

紫外線吸収剤フリーのノンケミカル処方。インナーパウダー処方により、紫外線散乱剤特有のきしみや白浮きがなく、まるで美容乳液のようななめらかさ。石けんや洗顔料で落とせます。



特徴 6 よりそい設計

配合成分を厳選。
赤ちゃんから大人まで使える

低刺激処方、無香料・無着色、アルコールフリー、紫外線吸収剤フリー、パラベンフリー。また、敏感肌の方によるパッチテスト済み、アレルギーテスト済み、ステingingテスト済み、ノンcomedogenicテスト済み、乳幼児試験済みです*。

* すべての方にアレルギー、皮膚刺激が起こらないということではありません。

UV care collection

シーンや肌状態に合わせて選べる iniksのUVケア

iniks
UVプロテクション
(敏感肌用日やけ止め)

SPF50+ / PA++++
30g 3,850円 (税込)
好評発売中



UVスキンバリアで紫外線、 乾燥から肌を守り抜く。 ノンケミカルの日やけ止め

バリア機能が低下している敏感肌にとって紫外線は大敵。「UVスキンバリア」で紫外線ダメージを防ぎながら肌のうおいを保ち、ハリ、弾力を守る日やけ止めです。のびがよく軽いつけ心地。肌表面をなめらかに仕上げ、ソフトフォーカス効果もあるので、化粧下地としてもお使いいただけます。

SPF50+ / PA++++

化粧下地にも

敏感肌のうおいとハリを守る

iniks
アドバンスバリア
デイエッセンス
(敏感肌用日やけ止め美容液)

SPF50+ / PA++++
38ml 3,900円 (税込)
好評発売中



バリアエイジングケア*1で 年齢敏感肌を整え、 ハリつやを与える日やけ止め

年齢とともにバリア機能が低下した敏感肌のために、デイタイムのエイジングケア*1を。角層から肌の土台を整え、年齢サイン*2に積極アプローチ。乾燥小じわが目立たない*3、ふっくらやわらかなハリつや肌を目指します。乱れたキメをなめらかに整え、肌のくすみをカバーして、トーンアップした印象に。

SPF50+ / PA++++

化粧下地にも

大人肌をハリつやトーンアップ

NEW

iniks
バリアUVプロテクション
フェイス&ボディ
(敏感肌用日やけ止め)

SPF33 / PA+++ UV耐水性★
45g 2,420円 (税込)
2026年2月13日 (金) 発売予定



敏感肌でも365日たっぷりと。 角層バリアを サポートする日やけ止め

家族みんなで使っていただけるフェイス&ボディ用日やけ止め。長年の皮膚科学領域への知見により見出したヒメガマホエキス*4を配合。ベタつきにくく心地よいテクスチャーにもこだわりました。敏感肌でも躊躇なく使える紫外線吸収剤フリーのノンケミカル処方、石けんや洗顔料で落とすことができます。

SPF33 / PA+++ UV耐水性★

顔・体に使える

敏感肌の角層バリアに着目

バリア皮膚科学で、 敏感肌のそばに。

本当に敏感な肌に本当に大切なことを、毎日のケアに。

iniksは、日々、肌悩みと向き合う現場の声から生まれたスキンケア。

角層バリアのすこやかさに何よりもこだわり、

根本から輝きつづける肌を育みます。

バリアからはじまる、前向きな肌を、美しい人生を、iniksと。

肌を知っているから、 その肌と向き合える。

iniksは、皮膚薬に特化した製薬会社であるマルホから、2018年に誕生したブランドです。マルホは長年の間、製薬という仕事を通じて、肌に悩む多くの人の切実な声に耳を傾けてきました。そんな中で、薬だけでなく、日々の肌をメンテナンスするスキンケアから関わることができたなら、もっと多くの方の力になることができるはず。そんな想いを強くし、たどりついた答えが、iniksというスキンケアブランドです。

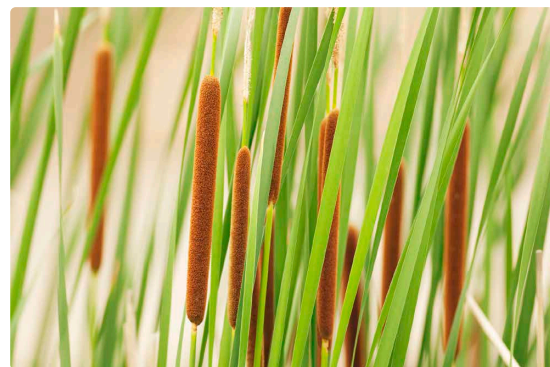
角層バリアから、 明日の肌を考えつづける。

すこやかで美しい肌を守るために、iniksが何より大切にしているのが「角層バリア」です。皮膚の最表面・角層に備わるバリア機能。この働きが弱まり、乾燥が進むと、肌は外部刺激の影響を受けやすい状態になり、それによる肌あれなどのトラブルを抱えやすくなります。iniksは、さまざまなアプローチで角層バリアを追求し、敏感肌を本質から考えつづけています。



皮膚科医師 企業総合評価 No.1[※]

※出典：株式会社インテージヘルスケア調べ／無断転載禁止「Rep-i 調査（マルチクライアント型医師意識調査）」（2024年8月インターネット調査）皮膚科回答医師数：508名



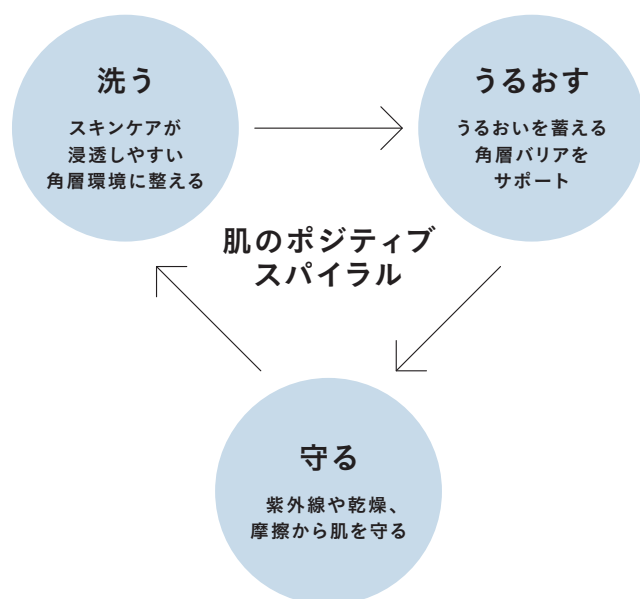
「バリアUVプロテクション フェイス&ボディ」に配合しているヒメガマホエキス^{*}は、角層バリア研究の大きな成果のひとつ。今後さまざまな製品に配合していく予定です。

^{*} 整肌成分、化粧品原料としてのヒメガマ穂エキスのこと



敏感肌のための スキんケアトリニティー。

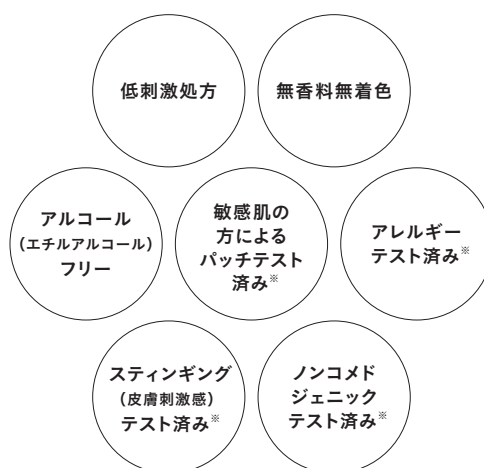
きちんと洗い、適切に保湿ケアをし、日中は日やけ止め
で守る。多くの皮膚科医師が大切と考えるこの3stepは、
私たちの角層バリアケアの基本でもあります。毎日のこ
とだから心地よく続けられるよう、テクスチャーにもこ
だわって。独自のシンプルメソッドで、角層からすこや
かな美しさへと導きます。



肌へのやさしさも、 美しい手ごたえも。

1品1品、さらにひとつひとつの開発工程まで、想いを込
めていてねいに。敏感肌の方が心地よくずっと使いつづ
けられるスキんケアを目ざして、こだわりを重ねています。

敏感肌を考えたよりそい設計



※すべての方にアレルギーや皮膚刺激がおきない、
また、ニキビができないわけではありません。

感じる効果

角層バリアをサポート、
根本から肌の土台*を整え、
良い悪いを繰り返さない、
その先の美しい肌へ。

心地よい感触

刺激や摩擦をおさえ、ト
ラブル中も落ち着いてい
る時も、心地よく使える
使用感を追求。

メディアからのお問合せ先

掲載・PRについて

株式会社メディア・グローブ iniks 担当窓口
MAIL : iniks-pr@mediaglobe.co.jp
TEL : 03-6234-6220

企業・ブランドについて

マルホ株式会社 セルフケア事業部
〒108-0075
東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー
MAIL : iniks_pr@mii.maruho.co.jp
TEL : 03-3474-8531

医療機関からのお問合せ先

マルホ化粧品コンタクトセンター（医療機関専用）
TEL : 0120-08-1292
（10:00～18:00／土日祝日・年末年始を除く）
※医療用医薬品のお問合せ窓口
（マルホ製品情報センター）と異なります。

医療機関からの お問合せ先



一般消費者からのお問い合わせ先

マルホ（iniks）
〒531-0071
大阪府大阪市北区中津1-5-22
化粧品お客様窓口：フリーダイヤル 0120-70-1292



メディア・医療関係者向け資料